

2017年12月期 第2四半期決算説明会

2017年8月8日
藤田観光株式会社
(証券コード：9722)

本日の説明内容（目次）

【Ⅰ】2017年12月期第2四半期業績	P1	【Ⅲ】通期業績予想	P11
1.上期損益計算書	P2	1.通期予想数値（連結）	P12
2.上期貸借対照表・キャッシュフロー計算書	P3	2.通期予想数値（セグメント別）	P13
3.セグメント別上期売上高	P4	【Ⅳ】下期セグメント別施策および現状について	P14
4.セグメント別上期営業利益	P5	1.セグメント別下期施策（WHG事業）	P15
【Ⅱ】セグメント別上期状況	P6	2.セグメント別下期施策（リゾート事業）	P16
1.セグメント別状況(WHG事業)	P7	3.セグメント別下期施策 （ラグジュアリー&バンケット事業）	P17
2.セグメント別状況(リゾート事業)	P8~9	4.インバウンドの当社状況と施策	P18
3.セグメント別状況 （ラグジュアリー&バンケット事業）	P10	5.株主還元	P19
		参考資料	P20~21

【 I 】 2017年12月期第2四半期業績

上期損益計算書

営業利益・経常利益ともに増益、9年ぶりに上期黒字化

単位：億円	2017/12	2016/12		2017/12	
	第2Q実績	第2Q実績	前年比	第2Q予想	予想比
売上高	338.1	322.2	15.9	335.0	3.1
営業利益	1.5	▲ 4.3	5.9	▲ 4.0	5.5
減価償却費等負担前営業利益	29.2	23.2	6.0	24.0	5.2
経常利益	2.5	▲ 4.3	6.8	▲ 4.0	6.5
親会社株主に帰属する当期純利益	▲ 5.9	1.9	▲ 7.9	▲ 11.0	5.0

■ 特別利益 3.8億円

(主な内容：関係会社株式売却益1.9億円、投資有価証券売却益1.6億円)

■ 特別損失 11.2億円

(主な内容：箱根ホテル小涌園の営業終了決定に伴う固定資産の減損損失11.1億円)

上期貸借対照表・キャッシュフロー計算書

新規開業等の設備投資を継続

単位：億円、%		2017/12 第2Q実績	2016/12 第4Q実績	前期末比
総	資産	1,066.9	1,058.3	8.5
純	資産	246.2	265.2	▲ 19.0
有	負債	515.3	457.5	57.7
自	資本比率	22.9%	24.9%	▲ 2.0%

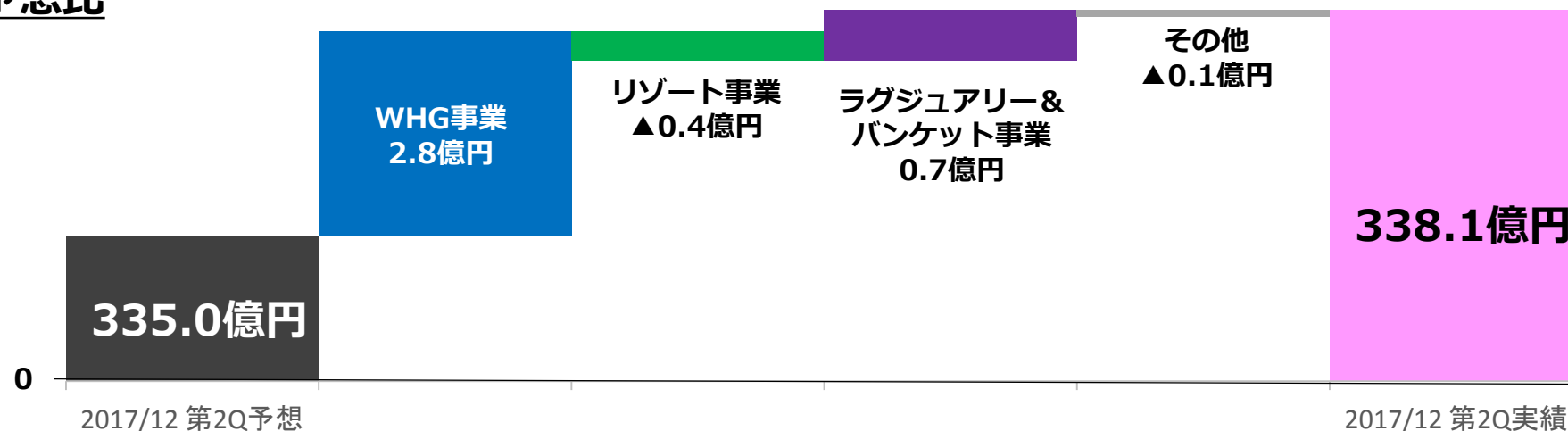
単位：億円		2017/12 第2Q実績	2016/12 第2Q実績	前年比
営	業キャッシュフロー	8.7	6.2	2.4
投	資キャッシュフロー	▲ 65.1	▲ 1.5	▲ 63.6
設	備投資額（キャッシュベース）	65.6	37.0	28.5

セグメント別上期売上高

新宿WH、HG那覇、HG京都三条北館が通年稼働したWHG事業が業績を牽引

単位：億円	2017/12	2016/12	前年比	2017/12	予想比
	第2Q実績	第2Q実績		第2Q予想	
W H G 事業	170.8	151.5	19.2	168.0	2.8
リゾート事業	30.5	29.9	0.6	31.0	▲ 0.4
ラグジュアリー&バンケット事業	123.7	126.2	▲ 2.4	123.0	0.7
その他	12.9	14.5	▲ 1.5	13.0	▲ 0.1
売上高合計	338.1	322.2	15.9	335.0	3.1

売上高予想比

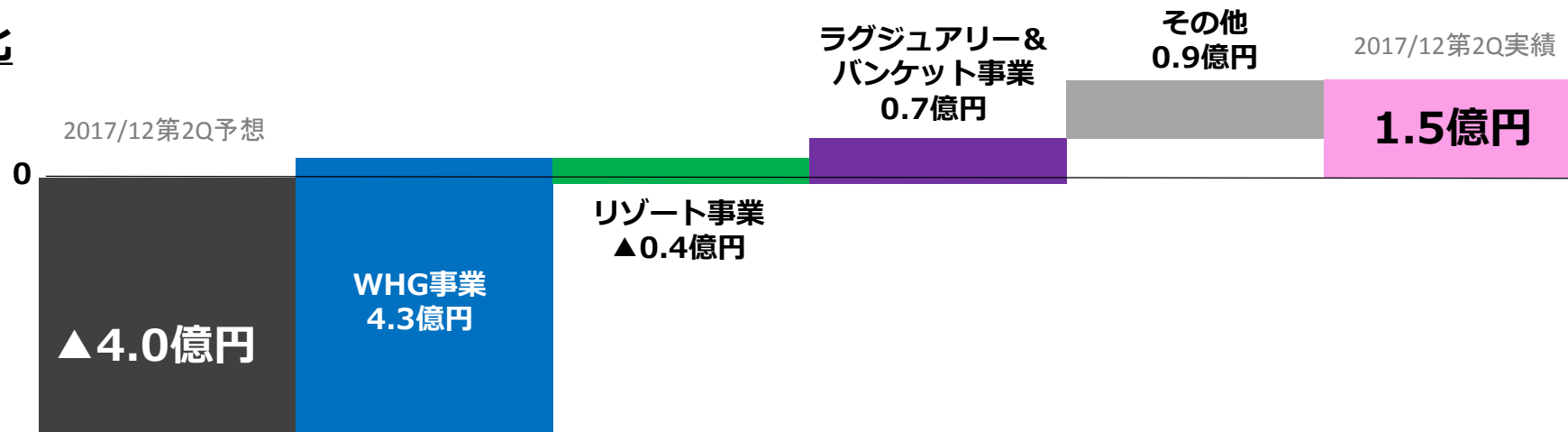


セグメント別上期営業利益

WHG事業、ラグジュアリー&バンケット事業にて予想比増益

単位：億円	2017/12	2016/12	前年比	2017/12	予想比
	第2Q実績	第2Q実績		第2Q予想	
W H G 事業	10.3	1.9	8.4	6.0	4.3
リゾー ト 事業	▲ 7.4	▲ 5.1	▲ 2.2	▲ 7.0	▲ 0.4
ラグジュアリー&バンケット事業	1.7	2.9	▲ 1.1	1.0	0.7
そ の 他	▲ 3.0	▲ 4.0	0.9	▲ 4.0	0.9
営 業 利 益 合 計	1.5	▲ 4.3	5.9	▲ 4.0	5.5

営業利益予想比



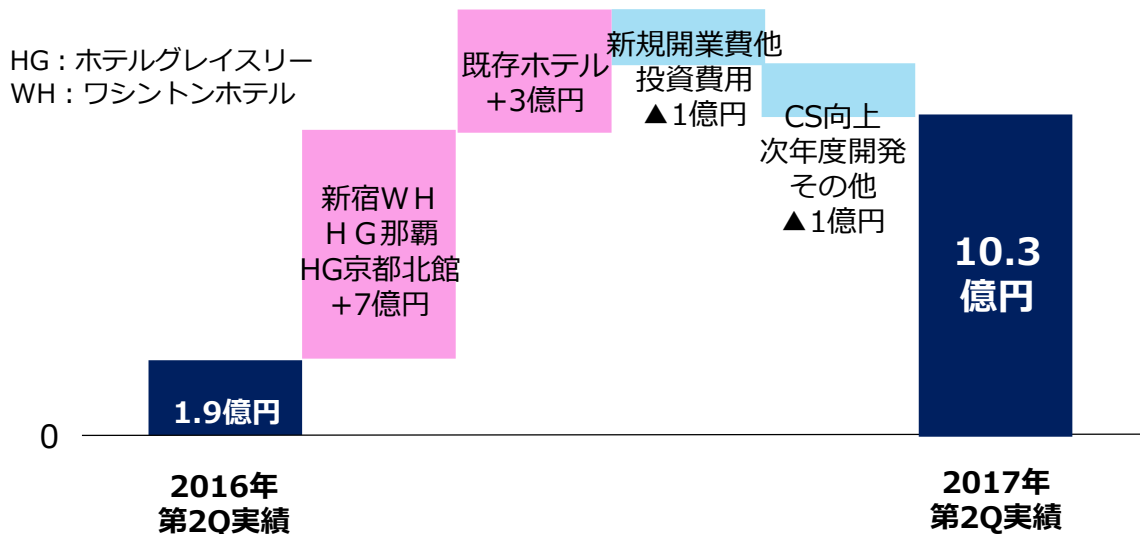
【Ⅱ】セグメント別上期状況

セグメント別状況（WHG事業）

新宿WH、HG那覇、HG京都三条北館通年稼働、客室単価上昇で増収増益

単位：億円	2017/12	2016/12		2017/12	予想比
	第2Q実績	第2Q実績	前年比	第2Q予想	
売上高	170.8	151.5	19.2	168.0	2.8
営業利益	10.3	1.9	8.4	6.0	4.3

◆ 営業利益 前年比増減要因 ◆



◆ 稼働率・客室単価・前年比増減率 ◆

前年比増減率	首都圏	地方	合計
稼働率	+1%	+1%	+1%
客室単価	+2%	+8%	+4%

【ホテルグレイスリー京都三条 南館開業】

- 昨年開業の北館に続き、5月1日に南館開業
- 両館合わせて225室の受客体制が整い、個人客（FIT）集客にも寄与



セグメント別状況（リゾート事業①）

箱根小涌園 天悠開業により増収するも準備費用増加により減益

単位：億円	2017/12 第2Q実績	2016/12 第2Q実績	前年比	2017/12 第2Q予想	予想比
	売上高	30.5	29.9	0.6	31.0
営業利益	▲ 7.4	▲ 5.1	▲ 2.2	▲ 7.0	▲ 0.4

◆箱根小涌園の状況◆

【箱根ホテル小涌園】

客室単価		稼働率	
前年比	計画比	前年比	計画比
+4.8%	+11.3%	▲0.9%	+4.6%

【箱根小涌園ユネッサン】

利用人員		入場単価	
前年比	計画比	前年比	計画比
+0.1%	▲7.5%	▲4.5%	▲2.5%



4月末に新設した展望プール

- 個人客の誘客強化により客室単価が向上
- 2018年1月10日をもって営業終了を決定。発表を受け予約が増加し、稼働率は想定以上に好調に推移

- エリア縮小により低下した施設の魅力を引き上げるため、プール新設などハード面の改修やスタッフ教育を実施
- 近隣施設との提携、インバウンド団体ツアーの誘客を継続実施

セグメント別状況（リゾート事業②）

4月20日 箱根小涌園 天悠 開業

◆箱根小涌園 天悠概要◆

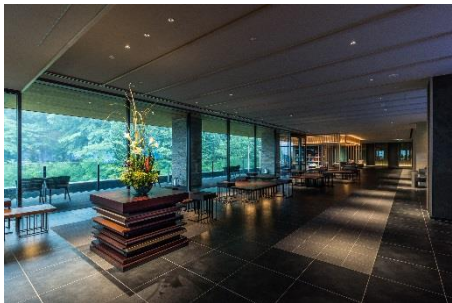
- ・開業日 : 2017年4月20日
- ・旅館面積 : 16,440.67㎡
- ・館内施設 : ダイニング、バーラウンジ、大浴場（2箇所）
スパ、売店
- ・客室数 : 150室

部屋タイプ	部屋数
露天風呂付客室（45㎡）	120
露天風呂付最上階客室（45㎡）	24
露天風呂付特別客室（50㎡）	1
露天風呂付特別客室（70㎡）	5

◆箱根小涌園 天悠の状況◆

箱根小涌園 天悠	2017年計画
稼働率	70%台
一人あたり宿泊単価	28,000円台

- 開業から3ヶ月間はオペレーション確立を優先するため、稼働率を抑制
- 開業以降、宿泊単価は順調に推移
- インバウンド比率は約18%、誘客を継続



箱根の自然を堪能できるロビー
奥にはライブラリーラウンジを設置



150室全室に温泉露天風呂を設置



6室の特別客室では、
お部屋で豪華な食事を堪能



雄大な箱根の山々を見渡せる大浴場
「浮雲の湯」



箱根の大自然を堪能するアクティビティなどを用意し、長期滞在を誘客

セグメント別状況（ラグジュアリー&バンケット事業）

アジュール竹芝の契約終了の影響で前年比減収減益

単位：億円	2017/12 第2Q実績	2016/12 第2Q実績	前年比	2017/12 第2Q予想	予想比
	売上高	123.7	126.2	▲ 2.4	123.0
営業利益	1.7	2.9	▲ 1.1	1.0	0.7

【ラグジュアリー&バンケット事業 部門別売上高】

(単位：億円)

部門	2017年 第2Q実績	前年比 カッコ内はアジュール竹芝を除く前年比
宿泊	11.3	▲1.1 (0.0)
婚礼	53.9	0.0 (1.2)
宴会	27.7	▲1.5 (0.0)
料飲	20.8	0.0 (0.7)
その他	9.7	0.2 (0.3)
合計	123.7	▲2.4 (2.3)

- ▶ ホテルアジュール竹芝の運営受託契約終了により、減収減益となるも、ホテル椿山荘東京、太閤園ともにMICE需要が好調

【ホテル椿山荘東京】

- ▶ 宿泊、宴会部門を強化し、売上構造の転換を図る
- ▶ 宿泊を伴うMICEは、ホテル全体の収益向上に貢献

	稼働率	客室単価	婚礼人員	宴会人員
前年比	▲1.3%	+3.8%	▲3.2%	▲0.2%

【太閤園】

- ▶ 婚礼は神殿の効果で堅調、MICE獲得を引き続き強化

	婚礼人員	宴会人員
前年比	+4.3%	▲1.8%

【婚礼事業領域の拡大】

- ▶ 5月九州にて婚礼事業を初展開
広島での婚礼プロデュース事業のノウハウを活用

【Ⅲ】通期業績予想

通期予想数値 (連結)

	2016/12 通期実績	2017/12 第2Q実績	2017/12 通期予想	2/14発表 当初予想
単位：億円				
売上高	687.8	338.1	720.0	720.0
営業利益	17.1	1.5	23.0	23.0
減価償却費等負担前営業利益	72.1	29.2	83.0	83.0
経常利益	16.9	2.5	23.0	23.0
親会社株主に帰属する当期純利益	8.5	▲ 5.9	11.0	11.0
設備投資額(キャッシュベース)	95.0	65.6	101.8	111.4
減価償却費	44.6	22.8	47.8	48.1

通期予想数値（セグメント別）

単位：億円

	2016/12 通期実績	2017/12 第2Q実績	2017/12 通期予想	2/14発表 当初予想
WHG事業	売上高 329.5	170.8	360.0	355.0
	営業利益 20.4	10.3	29.0	25.0
リゾート事業	売上高 67.5	30.5	79.0	81.0
	営業利益 ▲ 3.9	▲ 7.4	▲ 5.0	▲ 1.0
ラグジュアリー& バンケット事業	売上高 262.1	123.7	251.0	257.0
	営業利益 9.1	1.7	6.0	7.0
その他および調整額	売上高 28.6	12.9	30.0	27.0
	営業利益 ▲ 8.5	▲ 3.0	▲ 7.0	▲ 8.0
合計	売上高 687.8	338.1	720.0	720.0
	営業利益 17.1	1.5	23.0	23.0

【IV】 下期セグメント別施策および現状について

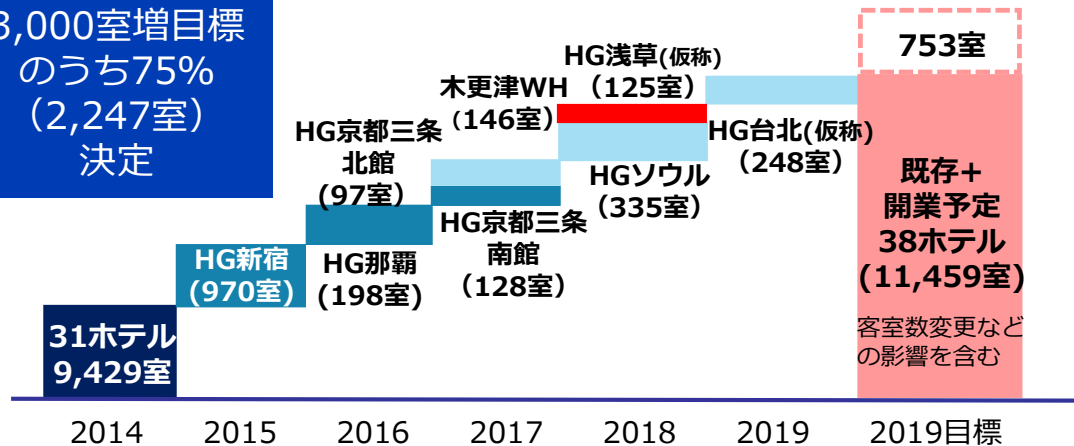
セグメント別下期施策（WHG事業）

単位：億円	2017/12	2017/12		2017/12	
	第2Q実績	下期予想	前年比	通期予想	前年比
売上高	170.8	189.1	11.1	360.0	30.4
営業利益	10.3	18.6	0.1	29.0	8.5

新規出店の加速

- 2017年10月28日「木更津ワシントンホテル」開業【146室】
- 2018年秋「ホテルグレイスリー浅草(仮称)」開業決定【125室】

3,000室増目標
のうち75%
(2,247室)
決定



競争力強化

- インバウンドを含めたメンバーズカード会員組織の拡大が順調に推移しており、今後はさらに再利用促進キャンペーンを強化
- スマホアプリの機能充実やAIを活用した問合せシステムの導入により、利便性向上と業務効率化を追求
- WHGホテルズの付加価値を向上
 - ・ CS向上のための従業員研修を実施
 - ・ 客室改装の継続実施
(関西エアポートワシントンホテル全室改装開始)
 - ・ コンシェルジュ機能の強化

セグメント別下期施策（リゾート事業）

単位：億円	2017/12	2017/12		2017/12	
	第2Q実績	下期予想	前年比	通期予想	前年比
売上高	30.5	48.4	10.7	79.0	11.4
営業利益	▲ 7.4	2.4	1.1	▲ 5.0	▲ 1.0

箱根小涌園

【箱根小涌園 天悠】

- 中長期的な集客を最優先に、稼働率の確保よりも、高品質なサービスを提供することに取り組む
- 稼働率は計画を下回るが、宿泊単価は順調に推移
- 貴賓館・迎賓館等を活用した高付加価値商品やアクティビティの強化による単価向上を引き続き実施
- 海外拠点でのPR活動、公式サイトの情報充実、海外旅行サイトの活用により、FITの取り込みを強化

【箱根ホテル小涌園】

- 天悠の立ち上げにあたり、稼働をpushして営業する計画を変更し、高まる需要に対応
- 団体客から個人客へとターゲットをシフトし、天悠への誘客を促進
- 来年1月10日の営業終了に向け、フェアウェルキャンペーン等も企画



セグメント別下期施策（ラグジュアリー＆バンケット事業）

単位：億円	2017/12	2017/12		2017/12	2017/12	
	第2Q実績	下期予想	前年比	通期予想	前年比	
売上高	123.7	127.2	▲ 8.7	251.0	▲ 11.1	
営業利益	1.7	4.2	▲ 1.9	6.0	▲ 3.1	

ホテル椿山荘東京のブランド強化

【インバウンド利用拡大と客室単価上昇施策】

- 2017年上期のインバウンド比率は約32%、今後も和のおもてなしや体験などを全面に打ち出し差別化を図る
- 独立系ホテルブランドの世界最大ネットワークである「Preferred Hotels & Resorts」へ7月末より加盟、販路の拡大と更なるブランド認知度向上を目指す
- 人材教育の継続で、ミシュランガイド、Forbes Travel Guideの評価維持・向上を目指す
- 2014年から5年かけて客室改装を実施4期目（6月末～9月初旬）：30室



MICE獲得施策の推進

MICEの獲得は、宿泊や料飲など他部門においても波及効果が高く、引き続き積極的なセールス活動と施設の改修を行い、獲得を強化する

【ホテル椿山荘東京】

- 最大宴会場「オリオン」の改装を実施（7月～9月）
- 「Preferred Hotels & Resorts」が主催するショーケースへの出展や世界40都市に展開するセールス&マーケティングオフィスを活用

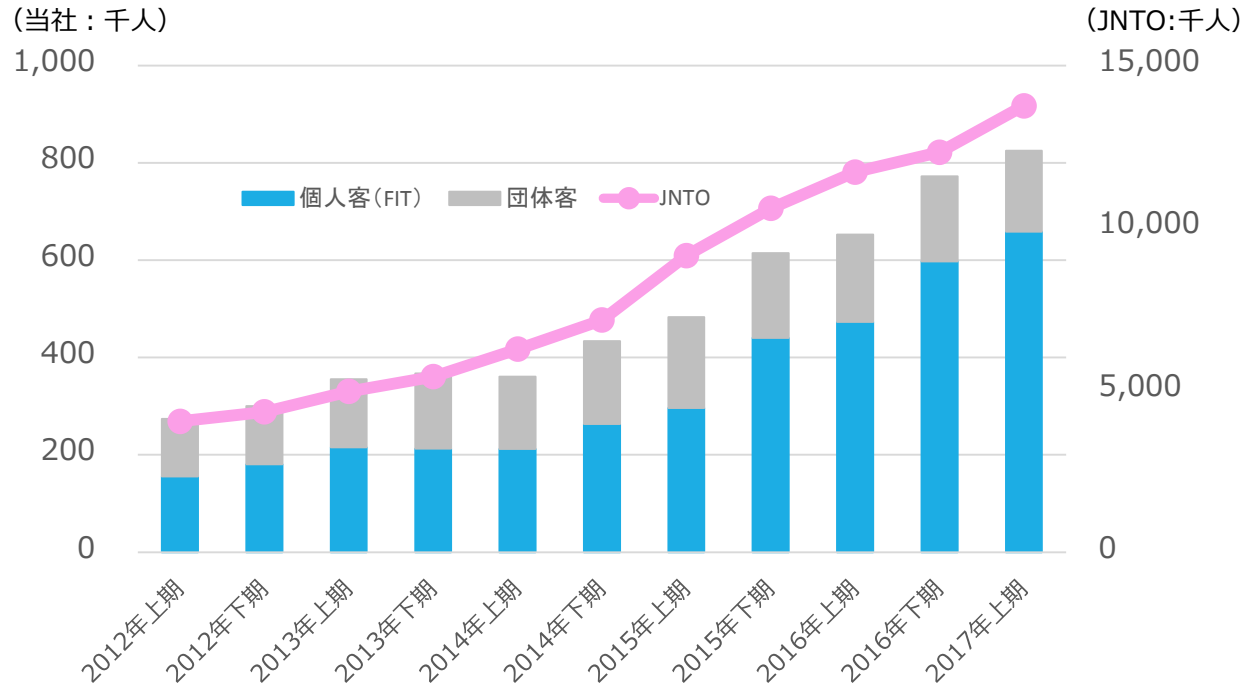
【太閤園】

- 新設したインバウンドセールスチームによる営業強化、展示会への出展

インバウンドの当社状況と施策

当社グループの状況

◆当社グループインバウンド延べ宿泊者推移◆



- 2014年以降、FITの誘客を強化
- 2017年上期は前年比26.5%増加、約82万人が宿泊
インバウンド比率はグループ全体で約40%
国別では東アジアが中心、東南アジア・欧米豪も伸長

富裕層・FITの誘客施策

- 欧米豪やアジア拠点（上海、ソウル、台北、バンコク、ジャカルタ、ヤンゴン）での活動
 - ・各商談会やPRイベントへの参加
 - ・12月に中国にて富裕層に向けた、PR活動を予定
- FITのリピーター獲得施策
 - ・外国人従業員の増員により母国語対応を充実
 - ・インバウンドメンバーズカード会員の入会促進
 - ・ホテル椿山荘東京「Preferred Hotels & Resorts」加盟
 - ・箱根小涌園 天悠 アジアや欧米での商談会出展



株主還元

配当方針

株主の皆さまへの還元に必要な配慮をするとともに、企業体質の一層の強化と事業展開に活用する内部留保の蓄積も勘案のうえ、業績に応じた配当を行うことを基本方針としております。

配当実績および予想

年度	2013	2014	2015	2016	2017 (予想)
配当	4円	4円	4円	4円	40円 (※)

※2017年7月1日をもって、単元株式数の変更ならびに株式併合

会社概要

会社概要

資 本 金	12,081百万円
決 算 月	12月
上 場 取 引 所	東京証券取引所市場第一部
証 券 コ ー ド	9722
単 元 株 式	100株
発 行 済 株 式 数	122,074千株
株 主 数	18,932名
主 な 営 業 種 目	ホテル・旅館業・飲食店業他
従 業 員 数	1,402名 (期中平均有期雇用者数3,213名)

大株主 (2017年6月30日現在)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
DOWAホールディングス株式会社	38,143	31.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	4,499	3.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,255	2.71
明治安田生命保険相互会社	3,008	2.50
日本生命保険相互会社	2,184	1.82
清水建設株式会社	1,842	1.53
アサヒビール株式会社	1,811	1.51
株式会社みずほ銀行	1,806	1.50
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,806	1.50
ユニゾホールディングス株式会社	1,686	1.40

※自己株式 2,184千株

所有株式数は千株未満を切り捨て表示
持株比率の算定は、発行済株式の総数から自己株式2,184千株を除き、
小数点第3位以下は切り捨てて表示

WHG事業グループ

<<ホテル【客室：10,605室（開業予定+854室）>>

藤田観光ワシントンホテル旭川
 仙台ワシントンホテル
 浦和ワシントンホテル
 秋葉原ワシントンホテル
 新宿ワシントンホテル 本館
 東京ベイ有明ワシントンホテル
 横浜桜木町ワシントンホテル
 横浜伊勢佐木町ワシントンホテル
 関西エアポートワシントンホテル
 広島ワシントンホテル
 キャナルシティ・福岡ワシントンホテル
 長崎ワシントンホテル

青森ワシントンホテル (FC)
 八戸ワシントンホテル (FC)
 山形七日町ワシントンホテル (FC)
 山形駅西口ワシントンホテル (FC)
 会津若松ワシントンホテル (FC)
 郡山ワシントンホテル (FC)
 燕三条ワシントンホテル (FC)
 立川ワシントンホテル (FC)
 宝塚ワシントンホテル (FC)
 佐世保ワシントンホテル (FC)

ホテルフジタ福井
 ホテルフジタ奈良

ホテルグレイスリー札幌
 ホテルグレイスリー新宿
 ホテルグレイスリー銀座
 ホテルグレイスリー田町
 ホテルグレイスリー那覇
 ホテルグレイスリー京都三条 北館
 ホテルグレイスリー京都三条 南館

木更津ワシントンホテル (FC) (2017年10月28日開業予定)
 ホテルグレイスリーソウル (2018年夏開業予定)
 ホテルグレイスリー浅草 (仮称) (2018年秋開業予定)
 ホテルグレイスリー台北 (仮称) (2019年開業予定)

いわきワシントンホテル (MC)
 新宿ワシントンホテル 新館 (MC)
 千葉ワシントンホテル (MC)

会員制リゾートホテル

<<ホテル【客室：460室】>>

ウイスタリアンライフクラブヴェルデの森
 ウイスタリアンライフクラブ箱根
 ウイスタリアンライフクラブ熱海
 ウイスタリアンライフクラブ宇佐美
 ウイスタリアンライフクラブ鳥羽
 ウイスタリアンライフクラブ野尻湖
 ウイスタリアンライフクラブプロミネント車山高原

海外現地法人・駐在員事務所

上海	バンコク
ソウル	ジャカルタ
台北	ヤンゴン

リゾート事業グループ

<<ホテル【客室：809室】>>

箱根ホテル小涌園
 箱根小涌園 美山楓林 (みやまふうりん)
 B&B/バンシオン箱根
 伊東小涌園
 伊東 緑涌(りょくゆう)
 由布院 緑涌(りょくゆう)
 箱根小涌園 天悠(てんゆう) (2017年4月20日開業)

ホテルやまなみ (MC)
 十和田ホテル (MC)
 湯河原温泉ちとせ (MC)
 グリーンパル湯河原 (MC)

<< レストラン >>

蕎麦 貴賓館
 鉄板焼 迎賓館

レストランあかしあ亭

<< レジャー >>

箱根小涌園ユネッサン
 箱根小涌園森の湯
 下田海中水族館

ラグジュアリー&バンケット事業グループ

<<ホテル【客室：267室】>>

ホテル椿山荘東京

<< 婚礼 >>

太閤園
 桜苑
 The South Harbor Resort
 ルメルシェ元宇品
 マリーエイド
 マリコレ ウェディングリゾート
 鞆ヶ谷ガーデン アグラス

<< レストラン >>

シビックスカイレストラン椿山荘
 錦水 TAIPEI by HOTEL CHINZANSO TOKYO
 割烹日本料理 光琳(こうりん)
 東京大学 伊藤国際学術研究センター内レストラン (MC)
 明治大学 紫紺館 フォレスト椿山荘 (MC)
 エフエム東京 JET STREAM (MC)
 エフエム東京 CORNET (MC)

<< レジャー >>

カメラアヒルズカントリークラブ

IR担当部門 （お問合せ先）

藤田観光株式会社 企画グループ広報担当

小宮山 ・ 北原 ・ 塩澤

TEL : 03-5981-7703

Mail : h-koho@fujita-kanko.co.jp

注意事項 :

当資料は、藤田観光グループの業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また、注記を行っている場合を除き、2017年6月30日現在のデータに基づいて作成しております。

尚、当資料に掲載された予測等は作成時点での当社の判断であり、経営環境の変動により今後変更される可能性がありますのでご了承ください。

当資料の転載はご遠慮ください。